学校番号	1010

令和２年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高校 政治・経済（実教出版）						
副教材等	テーマ別資料 政治・経済（とうほう）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代社会で学んだ政治面の内容をさらに学び、公民としての資質を養います。
・経済の分野に重点をあて、移り変わる現代社会に対し経済的視点でもって考察・分析できるように参加型授業をおこないます。

２　学習の到達目標

・政治的素養を高め、これから社会参加する上で必要な知識・技能を身につける。
・公民の意識を養い、分析的・批判的な考察力を授業で養う。
・経済のしくみを理解し、統計などのデータをとおして経済の動きを追っていくとともに、これからの社会に対する洞察力を身につける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代社会の政治的側面と経済的側面を新しい出来事を中心に探求し、意見を述べることができる。	政治･経済のしくみについて考察し、多様な要因を理解し、その過程や結果を適切に表現している。	経済の統計などの様々な情報を選択して、読み取り、まとめて発表することができる。	政治・経済の基礎知識を理解したうえで、現在の社会がかかえる問題点についての考察ができる。
評価方法	ワークシート レポート グループワーク	定期考査 レポート ワークシート グループワーク	定期考査 レポート ワークシート グループワーク	定期考査 レポート ワークシート グループワーク
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			A	b	c	d		
前期	現代の政治	民主政治の原理と課題 世界の政治体制 日本国憲法の基本的性格 人権のありかた 日本の政治機構 選挙制度と政党 政治参加と世論 現代の国際政治	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:民主政治の発展の歴史をみてどのような変遷があったか、そして憲法と政治機構のしくみがどのように社会を形づくっているかを追求できる。 b:現代政治の諸制度を、他国の政治体制と比較し、どのような特徴があるかを的確に判断・表現している。 c:憲法の史料を見て、その内容を読み取り、まとめることができる。選挙制度について自分の考えをまとめることができる。 d:政治機構のしくみ、国際問題と日本の関係についてただしく理解できている。	定期考査 ワークシート レポート グループワーク
	現代経済のしくみ	現代の経済社会 市場機構 現代の企業 国民所得と経済成長 金融のしくみ 財政のしくみ	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	a:資本主義経済の発達と市場経済の発達を関連づけて追求できているかどうか。財政のしくみを知り、現在の問題点を探求できているかどうか。 b:市場経済と現代企業の相関を、的確に判断・表現しているか。国民所得の意味を正しく表現できているかどうか。 c:市場と金融の動きを予測し、自分の意見をまとめることができる。 d:資本主義経済のしくみ・金融や経済用語が正しく理解できている。	定期考査 ワークシート レポート グループワーク

後期	現代経済と福祉の向上	日本経済のあゆみ 日本の中小企業と農業 国民の暮らし 環境保全と公害防止 労使関係と労働問題 社会保障の役割	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	a:日本経済の発達と国民生活の変化を関連づけて追求できているかどうか。労働問題と社会保障の現状を知り、現問題点を探求できているかどうか。 b:現代の中小企業・農業の問題点を、的確に判断・表現しているか。社会保障のしくみを正しく表現できているかどうか。 c: 労働問題と社会保障の問題点を討論し、自分の意見をまとめることができる。 d: 現代の日本経済の問題点、労働問題と社会保障が正しく理解できている。	定期考査 ワークシート レポート グループワーク
	現代の国際経済	資本の流れと国際収支 国際経済の動向 金融のグローバル化 地域経済の統合と新興国 地球環境と資源問題	○ ○ 	○ ○ ○ 	○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a:国際収支と経済体制の変化を関連づけて追求できているかどうか。地域経済統合の問題点を探求できているかどうか。 b:国際経済の変化と金融のグローバル化を、的確に判断・表現しているか。国際収支の意味を正しく表現できているかどうか。 c:国際収支のシミュレーションをおこない、自分の意見をまとめることができる。 d:国際経済体制のしくみ・これからの経済問題や環境問題の課題が正しく理解できている。	定期考査 ワークシート レポート グループワーク

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。